



第
106
号

発行日：2026年8月1日
発 行：特定非営利活動法人 おおつ環境フォーラム
(大津市地球温暖化防止活動推進センター)
住 所：〒520-0047大津市浜大津四丁目1番1号明日都浜大津4階
電 話：077(526)7545
フォーラムHP: <https://eco-otsu.net>
Eメール(事務所): forum@eco-otsu.net



<事務局長から> 盛夏の候 毎日のように酷暑に迫る猛暑が続くなか、8月9日に10回目となる「おおつエコフェスタ2026」を開催します。市民、企業等の環境活動展示、ステージイベント、環境に配慮したグルメの販売等たくさんの催し物で賑わいます。冷房の効いた涼しい会場に、ぜひお越しください。その後も盛りだくさんの行事があります。猛暑が続く中ご自愛くださいますように。

会員数110名 (2026年7月末現在)

トピックス

○ おおつ市民環境塾 講座3「北部クリーンセンター施設見学」を開催しました

6月18日、おおつ市民環境塾講座3「北部クリーンセンター施設見学」を開催し、25人が参加されました(当日欠席5人)。

最初に施設長から大津市のごみ処理について、そして施設運営社の方からビデオを用いた施設の説明を受けました。

続いて、PETボトル手選別室、ごみビット、中央制御室、焼却炉、焼却熱を利用する発電設備、焼却灰ピットの順に見学しました。また、別棟のプラ容器資源化施設も見学しました。ここではプラごみとして受け入れたごみから規定外物を手選別除去した後圧縮梱包してリサイクル会社へ送り出します。資源化には手選別が欠かせないのが現状です。会議室に戻りまとめをして一旦終了。そして希望者(といってもほとんどの方)が各自の車で約4.4km離れた最終処分場へ。満杯間近の現場を見学して解散しました。



○ おおつ市民環境塾 講座4「気候変動と防災」を開催しました

7月2日、明日都浜大津ふれあいプラザにておおつ市民環境塾「気候変動と防災」を開催し、32人が参加されました。

この講座は「地球温暖化と気候変動」と「風水害に備えて」の2部構成で、後者は市危機・防災課の担当でしたが、当日夜明け前の豪雨で発生した市内の災害対応のため出られなくなり、前半担当のおおつ環境フォーラムの西山克己氏が引き続き後半も担当することとなりました。講演では世界・日本・滋賀の気温の変化、雨量の変化、気象災害の現状、そして気候変動の原因と多方面にわたる影響、それに対し私たちができること；省エネなどの「緩和策」と「適応策」を学びました。適応策のうち防災対応では、ハザードマップ確認や非常持ち出し品・非常食の準備など事前の準備と正しい情報の取得が重要になります。大津は災害に慣れていない点も留意が必要です。



○ 自然家族事業 川の日②「大石川たんけん」を開催

7月11日、自然家族事業川の日②「大石川たんけん」を開催し、応募31家族から抽選で選ばれた10家族32人(子ども19人)が参加されました。

前週の豪雨による増水で1週間延期したのですが、当日も直前に水位は下がったものの流れが速く、場所を制限しての開催となりました。

あいさつの後、前半は網を使って石の裏に潜む水生昆虫探しです。増水の影響で小さな幼虫ばかりでしたが、それでも資料「大石川の生き物」を見比べて大石川の水のきれいさを確かめられました。後半は大きな網に持ち替えて魚探しです。昆虫同様魚も少なく、全員で獲った魚はヨシノボリ2匹、チチブ1匹にとどまりました。チチブが大石川で見つかったのは初めてです。石に産み付けられたヨシノボリの卵塊も見つかりました。



○ 3小学校で学習を支援

子どもが遊べる川づくりプロジェクトは、地域サポーターとともに市内3小学校の4年生を対象に川の生きもの探しと指標生物からの水質調べの学習を支援しました。



【晴嵐小学校】5月19日、三田川中流(三田川水辺ふれあい公園内)で5クラス160人が前半・後半組に別れ、それぞれ2人1組で川に入り生きものを採取。後、観察して資料を見比べ、種分け・同定し、水質を判定しました。
 【逢坂小学校】5月20日、2クラス67人を対象に吾妻川中流(幻案寺前)で「生きもの採取・同定」の体験と幻案寺境内で「吾妻川について・水生生物・水質判定」についての座学を各クラス交替で実施し、水質を判定しました。
 【中央小学校】6月12日、2クラス61人を対象に吾妻川下流(吾妻橋付近)でクラスごとに2人1組で水生生物を採取して学校に戻り、生き物を観察し種分け・同定し、指標生物と川の水質の話の聞き、水質判定をしました。

プロジェクト等からの活動報告・お知らせ

《子どもが遊べる川づくりプロジェクト》

7月23日からウォーターステーション琵琶が開催する夏休み特別イベント「涼んで!学んで!作ろう!」に、プロジェクトの活動紹介と水生昆虫写真のパネルを出展しました。8月30日まで。



《里山保全プロジェクト》

樹木の成長により役割を終えた鳥居型支柱の撤去作業を、6月22日以降数回にわたり春日山公園内散策路周辺の樹木30数か所について実施しました。杭は頑丈に打ち込まれているため、ジャッキ等を用いて引き抜きました。



《ビオトープづくりプロジェクト》

6月の台風7号、8号の豪雨による濁流が北大路どろんこと一歩上流側の土手を取り越え、物入れが流されました。また、50kgもある木材2本が約10m流されていました。7月26日、修



おおつエコフェスタ2026を開催します

環境やエコ、エネルギーについて、工作やクイズをしながら楽しく学べる「おおつエコフェスタ」を開催します。わくわく体験ブースのほか、エコグルメブース、シールラリー、ステージイベントがあります。入場無料・申込不要

●日時 2026年8月9日(日) 10:30～15:00

●会場 ピアザ淡海3F大会議室・ホワイエ

地球温暖化NOW!を開催します 入場無料

「私たちは地球温暖化にどう向き合っていくべきか」をテーマに、記録的な暑さなど深刻化する気候変動から命を守りながら、同時にさらなる温暖化を防ぐために、私たちに何ができるか、一緒に学びましょう。応募はこちら▶▶

●日時 2026年10月10日(土) 14:00～16:00

●会場 平野コミュニティセンターまたはオンライン

●講師 立命館大学経済学部教授 島田幸司 氏



復作業を行いました。流された物入れとその中に入っていた道具類、杭や木材、ブルーシートを回収して水洗いしました。続いて約20年間使ってきた物入れの修理と掃除をし、物入れ置き場の背後の土手の補修と物入れの設置場所の地面の整備を行いました。作業が終わったころ急に日差しが強くなり、あっという間に35℃になっていました。

■これからのフォーラム活動 本文に記載の予定は省略

プロジェクト等の名称	日 時	場 所・内 容 []内は予備日
プロジェクト		
生ごみリサイクル	8月 18日(火) 14:00	市民活動センター//ボカシづくり
ビオトープづくり	9月 12日(土) 9:00	春日山ビオトープ//補修整備
	9月 26日(土) 8:00	京都府立植物園//「きょうと生き物フェス」出展(27日まで)
	10月 4日(日) 9:00	北大路どろんこと一歩//補修整備
里山保全	毎週(月)(水)(金) 7:30	春日山公園と隣接地//例会・作業
エネルギー	8月 4日(火) 10:00	大津市センター//定例会議
	9月 1日(火) 10:00	大津市センター//定例会議
	10月 6日(火) 10:00	大津市センター//定例会議
委員会・実行チーム		
おおつ市民環境塾実行チーム	8月 23日(日) 10:00	びわ湖大津館//講座5「琵琶湖のプランクトンを観察しよう」
	9月 26日(土) 14:00	ふれあいプラザ//講座6「琵琶湖周辺の水場の多様な生きもの」
自然家族事業実行チーム	10月 3日(土) 9:30	オーパル//びわ湖の日②「カヌー体験と生きもの観察」
おおつエコフェスタ実行チーム	8月 8日(土) 18:00	ピアザ淡海//エコフェスタ前日準備

* 大津市センター；大津市地球温暖化防止活動推進センター（明日都浜大津4F）